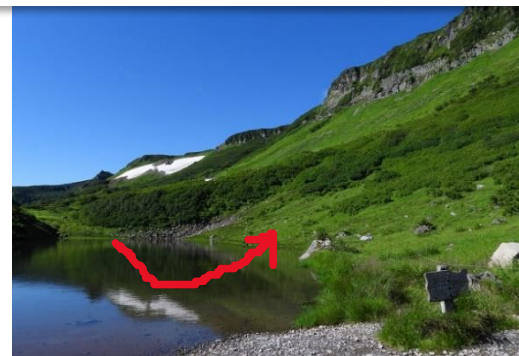


ヒグマ1頭 大学沼を泳ぐ

2022.8.21

避暑？遊び？

なぜヒグマは沼を泳ぐのか



▲ヒグマの大学沼移動経路

◀大学沼にて8月21日撮影。

ヒグマは沼を斜面方向へ泳ぎ渡り藪の中へ。

2019



8月21日、大学沼にてヒグマ1頭が泳いでいました！実は、大学沼を泳ぐヒグマは2019年と2020年にも確認されています。その2日はとても暑い日だったようですが、今回はそこまで暑くなかったように感じます。一体どんなわけで泳ぐのでしょうか？様々な姿を見せてくれる大雪山のヒグマ達ですが、その生態はいまだに謎が多いのです。

今シーズン初 親子クマの目撃も

親子クマの姿がなかなか見られなかった今シーズンですが、8月24日に高根ヶ原斜面で初めて確認されました！親1頭と子グマ2頭で仲良く食事をしているようでした。親子の姿が見られて嬉しい気持ちです。※登山道付近で子熊や親子を見かけたら、近づかずあわてずゆっくりその場を離れるようにしましょう。



(写真は登山者の方から提供していただきました！ありがとうございます！)

登山道にクマの痕跡多数！

連日、登山道にクマの痕跡を確認しています。鈴を鳴らし、時間に余裕をもって回りに注意して歩きましょう。



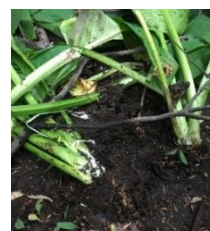
センターでは、クマ鈴の販売・レンタルをしています！ぜひご利用ください。



8月21日 足跡



8月23日 糞



8月26日 食痕

秋

近付いています。

あちこちでリンドウが咲き、ナナカマドも徐々に色づいてきました。着々と秋の準備が始まっています。



←ナナカマドのトンネル。葉っぱが全体的に黄色くなってきました。部分的には真っ赤になっている所も。



お盆が過ぎて朝晩が冷え込み（10℃以下）、日中との気温差が大きくなっています。昼間暖かくても急激に冷え込むことがありますので、防寒着の準備をお願いします。



コース内木道設置開始！

荷上げボランティアの方々に運んでいただいた木材で、木道設置作業を進めています！

ボランティアも引き続き募集していますので、当日気軽に声掛けください。予約不要です。



ありがとう！強力さん

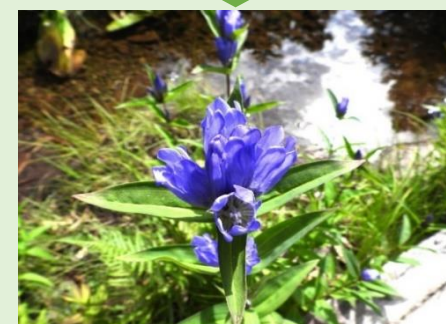
荷上げボランティア
まだまだ募集中です！



荷上げに来てくれた皆さんの写真とコメントを、センター内の「強力さん紹介コーナー」で展示しています！ぜひ見てみてください。知り合いがいるかも！？

貴重！リンドウの開花

コース内のほとんどが蕾が閉じた状態ですが…



開花しているときもあります。見つけたあなたはラッキー！？

紅葉期の車輛交通規制

(高原温泉)

9月23日(金)～10月2日(日)

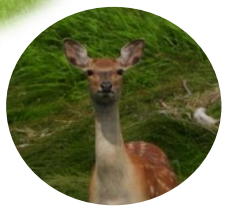
車輛すれ違いによる事故防止と渋滞解消、また排気ガス等からの自然環境保護のため、上記期間でマイカー規制を行います。大雪湖のほとりにある大雪レイクサイトに臨時駐車場を設置し、シャトルバスを運行します。ご協力よろしくお願いいたします。詳しくは上川町HPをご覧ください。



高原温泉沼めぐり 登山コースの様子



エゾシカがよく現れます！



エゾシカの顔も、よく見ると個体差があるみたいです。でもあんまり見すぎると怒られちゃいます。



天気の良い日は、こんもり丸く茂った木々がエゾ沼の水面に反射して、緑の球が空に浮かんでるように見えます！



秋が近づき、沼めぐりコース内たくさんの種類の液果が実っています！



クロウスゴ



ゴゼンタチバナ



サンカヨウ



チシマヒョウタンボク



【コース利用際注意事項】

- ・沼めぐりコースで上でヒグマの足跡や食痕等の痕跡を確認しています。近距離でばったり出会わないよう、コースに入る際は鈴を鳴らすなど、しっかりと音を出しながら歩いてください。
- ・雨が降った後は登山道がぬかるんだり滑りやすい箇所が増えます。泥汚れを気にせずに歩ける長靴がおすすめです。またコース後半は沢の渡渉箇所があります。状況に応じてコース変更も視野に入れて行動してください。
- ・入山前には必ずヒグマ情報センターでレクチャーを受け、最新の情報を確認してください。ヒグマの出没状況や登山道の状態によりコースを閉鎖する場合がありますので、センタースタッフにご確認ください。

大雪山国立公園高原温泉
沼めぐり登山コース
第7号 (8月30日)
発行：ヒグマ情報センター

※国立公園内の植物を採取してはいけません。